

# 沖縄地方の天候

2020年（令和2年）6月

令和2年7月1日 沖縄気象台

天候経過（月のまとめ）	1
天候経過（旬別）	2
大気の流れ	3
日々の天気図（午前9時）・気象概況	4
地上気象 気象経過図	
那覇・名護・久米島・南大東（南大東島）	6
宮古島・石垣島・西表島・与那国島	7
アメダス（月平均気温・月降水量・月間日照時間）	
分布図	8
極値・順位値更新表（月）	9
生物季節観測表	10

※本報告は7月1日時点の資料で作成したものです

本件担当：沖縄気象台 地球環境・海洋課  
お問い合わせ先：098-918-4012

## 天 候 経 過 (月のまとめ)

### 【6月】

沖縄地方は、上旬は梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かった。中旬以降は太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、下旬は沖縄本島地方と大東島地方で前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かった。

平均気温は、全ての地点(気象官署及び特別地域気象観測所)で平年を上回り、地域平均平年差は+1.6℃とかなり高かった。与那国島や波照間島では月平均気温の高い方からの6月としての極値を記録した。降水量は、西表島を除く全ての地点(気象官署及び特別地域気象観測所)で平年を上回り、地域平均平年比は173%とかなり多かった。月降水量は鏡原で334.0mmを観測し、月降水量の多い方からの6月としての極値を更新した。月最大24時間降水量は石垣島で416.0mmを観測し、通年の極値を更新した。日照時間は全ての地点(気象官署及び特別地域気象観測所)で平年を上回り、地域平均平年比は125%と多かった。

なお、沖縄地方は6月12日ごろに梅雨明けしたとみられる(※)。平年より11日早く、昨年より28日早い梅雨明けとなった。

平均気温・降水量・日照時間の平年差(比)と階級

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	28.1	+1.3	++	334.5	135	+	195.9	120	+
名 護	27.9	+1.2	++	486.0	199	++	173.5	111	+
久 米 島	28.5	+1.7	++	447.0	169	+	192.4	118	+
南大東島	27.9	+1.3	++	328.5	177	++	231.1	108	+
宮 古 島	28.8	+1.6	++	340.5	184	++	240.8	125	++
石 垣 島	29.6	+1.6	++	490.0	237	++	268.5 )	129	++
西 表 島	29.3	+1.9	++	93.5	47	-	245.0	123	+
与那国島	29.2	+1.7	++	226.5	138	+	242.3	133	++
沖縄地方		+1.6	++		173	++		125	+

- (注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。  
 ++:かなり高い(かなり多い)、+:高い(多い)、0:平年並、  
 -:低い(少ない)、--:かなり低い(かなり少ない)
2. 「降水量」欄の「—」は無降水を示す。
3. 沖縄地方の地域平均平年差(比)とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点の平年差(比)の平均値を示す。
4. “)”付きの値は準正常値(欠測を含むが許容する資料数を満たす)を意味する。
5. “)”付きの値は資料不足値(欠測を含み許容する資料数を満たさない)を意味する。
6. “X”は欠測を意味する。
7. 表中のデータは気象官署及び特別地域気象観測所における値である。
8. 平年値の統計期間は1981～2010年である。

(※)速報値。気象予測をもとに行う梅雨明けの速報とは別に、梅雨の季節が過ぎてから、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行う。そこで検討した梅雨明けの確定値は、9月以降に気象庁ホームページや「2020年の沖縄地方の天候」(2021年1月発表)等において公表する。

## 天 候 経 過 (旬別)

### 【6月上旬】

沖縄地方は、期間の前半は高気圧に覆われて晴れた所が多かったが、期間の後半は梅雨前線や湿った空気などの影響で曇りや雨の日が多く、大雨となった所があった。8日は、石垣島で日最大1時間降水量122.5mm、日降水量362.0mmを観測するなど、複数の地点で6月としての極値を更新した。

沖縄地方の降水量はかなり多く、6月上旬としては統計を開始した1961年以降、最も多い値を更新した。沖縄地方の平均気温はかなり高く、日照時間は多かった。

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	26.9	+1.5	++	162.0	155	+	57.2	136	+
名 護	26.7	+1.6	+	209.5	230	++	53.0	125	+
久 米 島	27.0	+1.6	++	346.0	346	++	52.8	120	+
南大東島	26.9	+1.6	++	187.5	201	+	73.9	141	+
宮 古 島	27.4	+1.4	++	323.0	326	++	60.4	121	+
石 垣 島	28.3	+1.4	++	485.5	471	++	57.3	104	0
西 表 島	28.1	+1.8	++	75.5	88	0	58.0	106	0
与那国島	28.0	+1.6	++	218.5	341	++	54.5	114	0
沖縄地方		+1.5	++		328	++		119	+

### 【6月中旬】

沖縄地方は太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多かった。20日は沖縄本島地方では前線や湿った空気の影響で大雨となった所があった。

沖縄地方の平均気温はかなり高く、統計を開始した1961年以来、6月中旬としては最も高い値を記録した。また、19日は波照間で日最低気温28.8°Cを観測し、日最低気温の高い方からの6月としての極値を記録した。沖縄地方の降水量はかなり少なく、日照時間はかなり多かった。

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	29.1	+2.3	++	0.0	0	--	89.4	193	++
名 護	28.9	+2.2	++	13.0	11	-	81.0	188	++
久 米 島	29.5	+2.8	++	0.0	0	--	88.1	203	++
南大東島	28.7	+2.1	++	7.5	11	-	98.4	152	++
宮 古 島	29.5	+2.2	++	2.5	4	--	111.8	198	++
石 垣 島	30.0	+2.0	++	1.5	2	--	120.8	198	++
西 表 島	29.8	+2.3	++	3.5	5	--	107.1	190	++
与那国島	29.7	+2.1	++	3.0	5	-	107.2	202	++
沖縄地方		+2.3	++		2	--		199	++

### 【6月下旬】

沖縄本島地方と大東島地方は前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、大雨となった所があった。先島諸島は太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多かった。

沖縄地方の降水量は多く、22日は本部で日最大1時間降水量77.5mmを観測し、通年の極値を更新した。沖縄地方の平均気温はかなり高く、23日は波照間で日最高気温34.7°C、30日は旧東で日最高気温33.0°Cを観測し、日最高気温の高い方からの6月としての極値を記録した。沖縄地方の日照時間は少なかった。

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	28.3	+0.1	0	172.5	482	++	49.3	66	--
名 護	28.1	-0.1	-	263.5	669	++	39.5	55	--
久 米 島	28.9	+0.7	+	101.0	262	++	51.5	68	--
南大東島	28.1	+0.2	0	133.5	588	++	58.8	61	--
宮 古 島	29.4	+1.1	++	15.0	58	0	68.6	79	-
石 垣 島	30.5	+1.5	++	3.0	13	0	90.4	99	0
西 表 島	30.0	+1.6	++	14.5	33	0	79.9	90	-
与那国島	29.9	+1.4	++	5.0	14	-	80.6	100	0
沖縄地方		+1.0	++		166	+		82	-

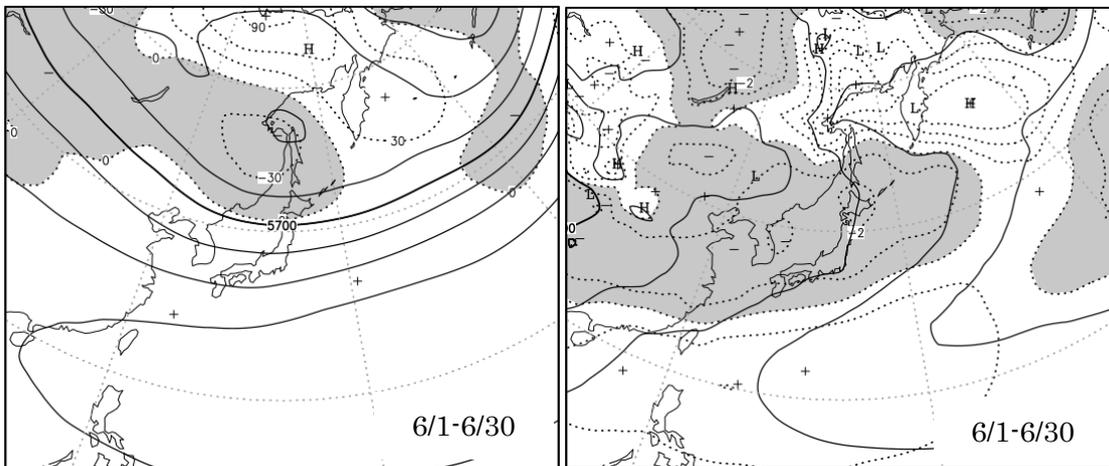
表の(注)は、前頁と同様

## 大気の流れ

2020年6月

500hPa面の平均高度（左図）は、バイカル湖付近からサハリン付近にかけて平年より低く、一方、亜熱帯高気圧が日本の南で西へ張り出し、東シナ海から本州付近にかけて平年より高かった。

平均海面気圧（右図）は、大陸から日本付近にかけて前線や低気圧の通過の影響で平年より低かった。一方、日本の南海上から南シナ海にかけては平年より高かった。このため、太平洋高気圧の縁に沿って暖かく湿った空気が沖縄地方に流れ込みやすかった。

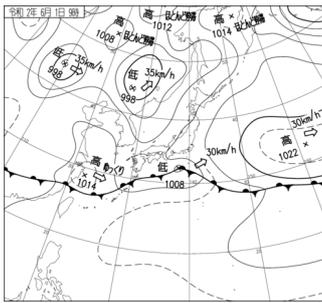


左図 日本付近の500hPa面の平均高度  
等値線の間隔は実況（実線）が60m、  
平年差（破線）が30mである。  
陰影部は高度が平年より低い領域を示す。

右図 日本付近の平均海面気圧  
等値線の間隔は実況（実線）が4hPa、  
平年差（破線）が1hPaである。  
陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

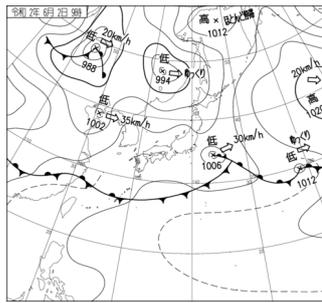
## 日々の天気図（午前9時）・気象概況

2020年6月1日～6月16日



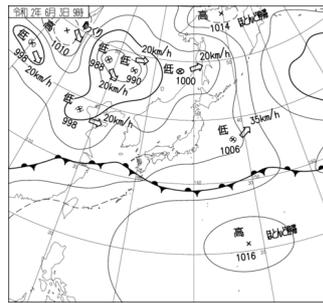
2020年6月1日

沖縄本島地方と先島諸島は梅雨前線や湿った空気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



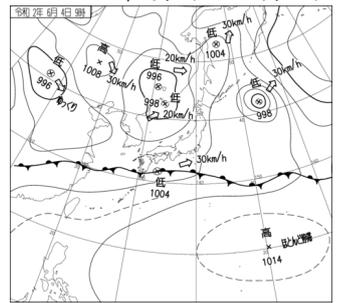
6月2日

沖縄本島地方は梅雨前線の活動が弱まる。大東島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。



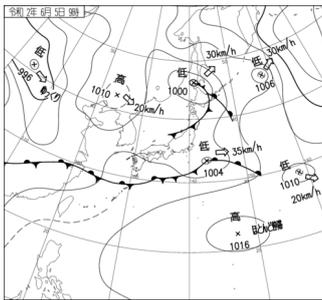
6月3日

高気圧に覆われる。



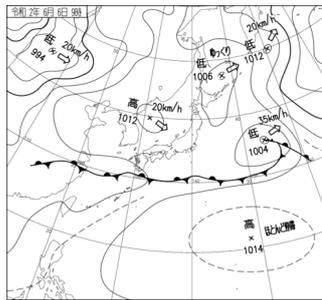
6月4日

高気圧に覆われる。



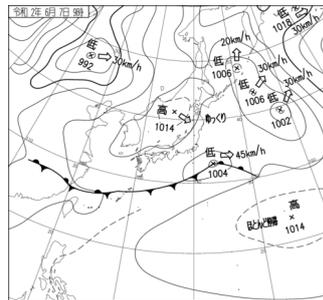
6月5日

高気圧に覆われる。



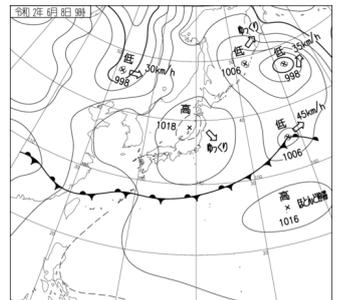
6月6日

沖縄本島地方と先島諸島は湿った空気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



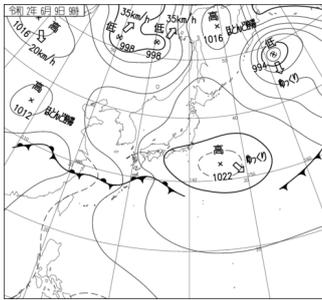
6月7日

梅雨前線や湿った空気の影響を受ける。



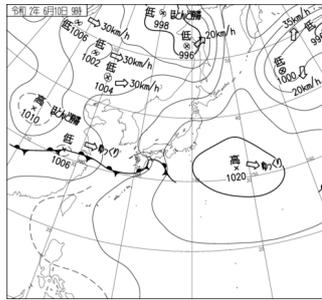
6月8日

梅雨前線や湿った空気の影響を受ける。



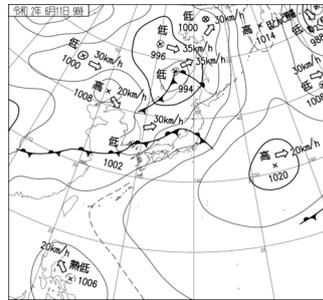
6月9日

梅雨前線や湿った空気の影響を受ける。



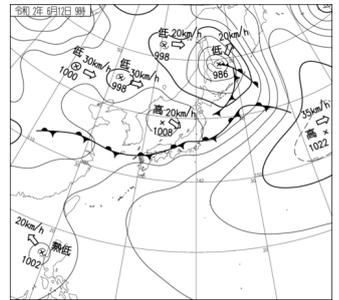
6月10日

湿った空気の影響を受ける。



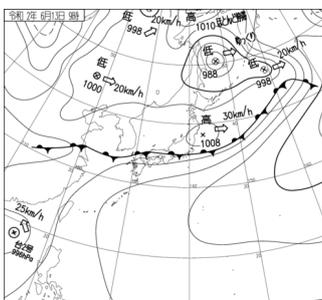
6月11日

沖縄本島地方は湿った空気の影響を受ける。大東島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。



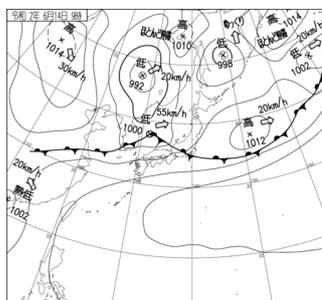
6月12日

沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は湿った空気の影響を受ける。



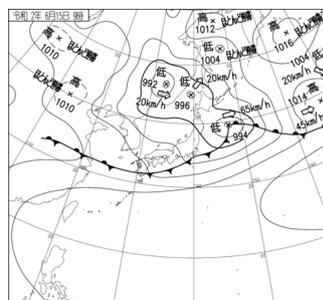
6月13日

高気圧に覆われる。



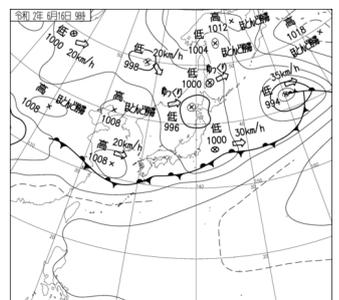
6月14日

高気圧に覆われる。



6月15日

高気圧に覆われる。

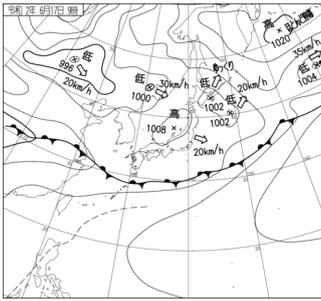


6月16日

沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は湿った空気の影響を受ける。

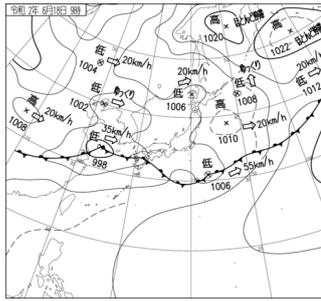
# 日々の天気図（午前9時）・気象概況

2020年6月17日～6月30日



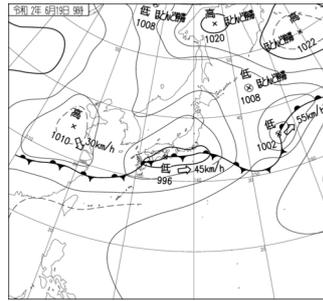
6月17日

沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は湿った空気の影響を受ける。



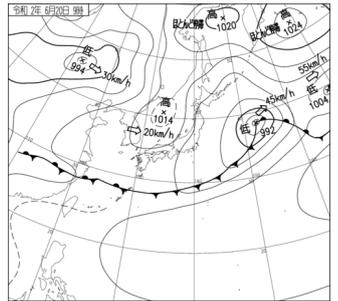
6月18日

高気圧に覆われる。



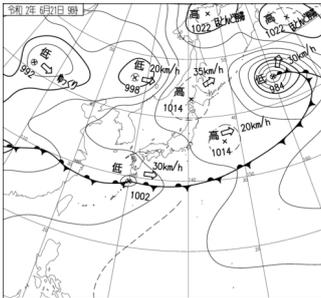
6月19日

高気圧に覆われる。



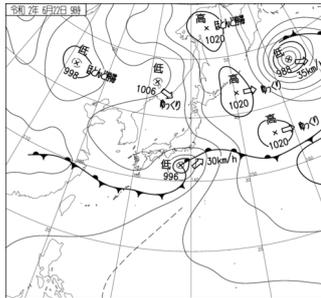
6月20日

沖縄本島地方は前線や湿った空気の影響を受ける。大東島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。



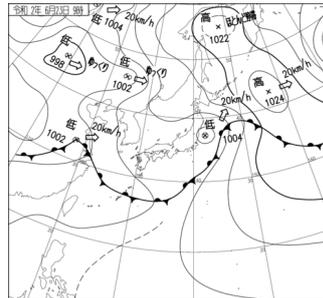
6月21日

沖縄本島地方と大東島地方は前線や湿った空気の影響を受ける。先島諸島は高気圧に覆われる。



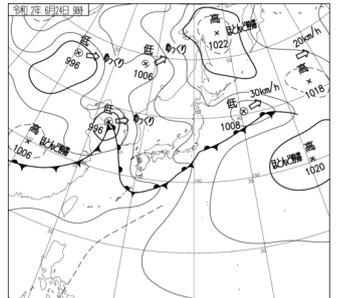
6月22日

前線や湿った空気の影響を受ける。



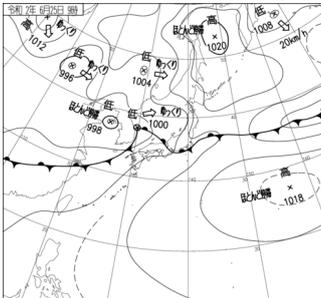
6月23日

沖縄本島地方、大東島地方、宮古島地方は前線や湿った空気の影響を受ける。八重山地方は高気圧に覆われる。



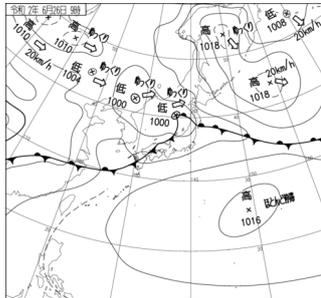
6月24日

沖縄本島地方と大東島地方は前線や湿った空気の影響を受ける。先島諸島は高気圧に覆われる。



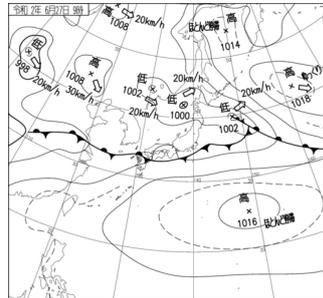
6月25日

湿った空気の影響を受ける。



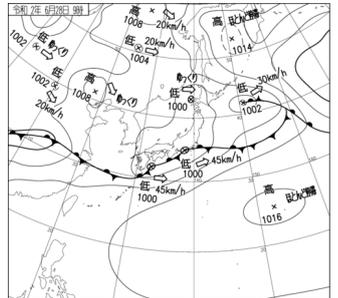
6月26日

湿った空気の影響を受ける。



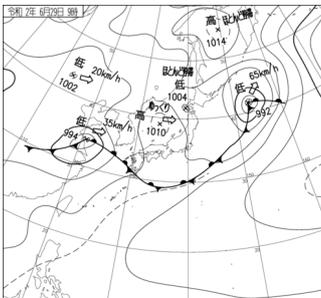
6月27日

沖縄本島地方と先島諸島は湿った空気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



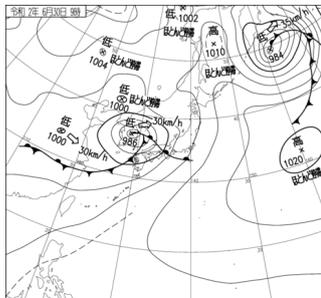
6月28日

沖縄本島地方と大東島地方は湿った空気の影響を受ける。先島諸島は高気圧に覆われる。



6月29日

沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は湿った空気の影響を受ける。

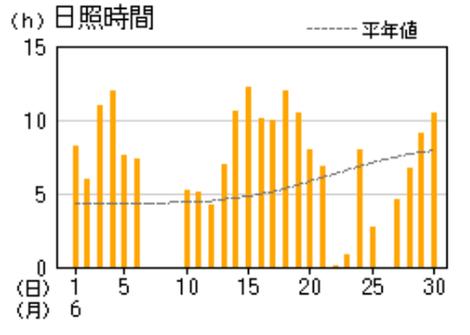
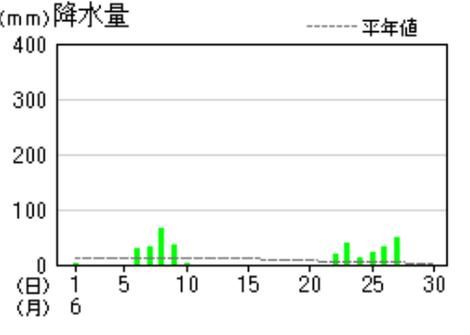
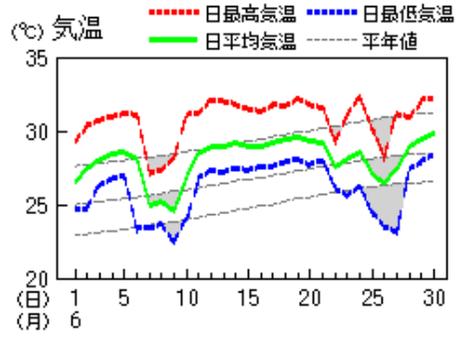


6月30日

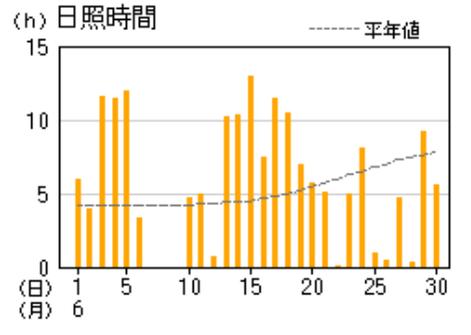
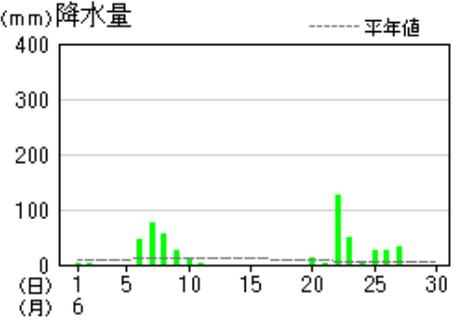
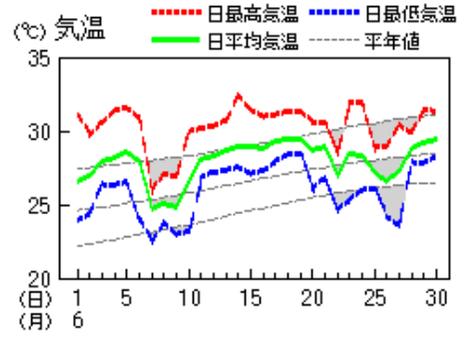
沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は湿った空気の影響を受ける。

地上気象 気象経過図：2020年06月01日-2020年06月30日

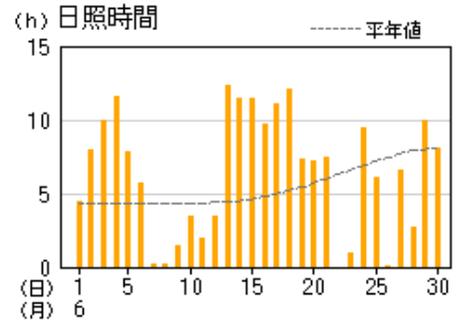
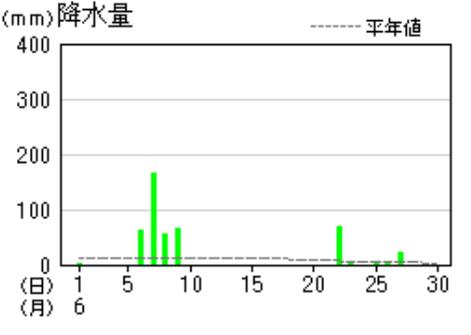
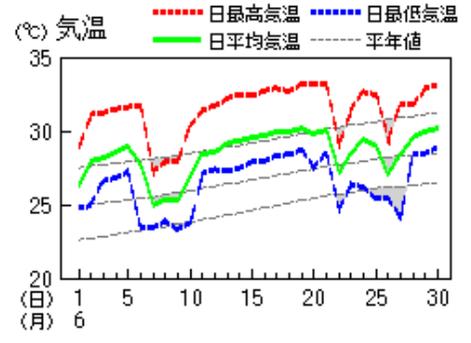
那覇



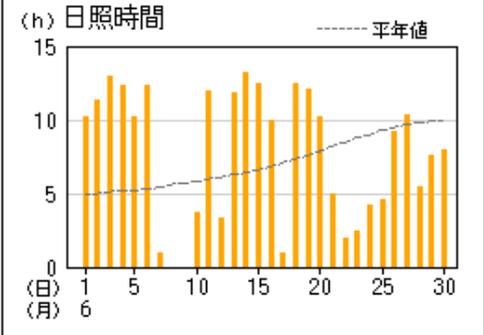
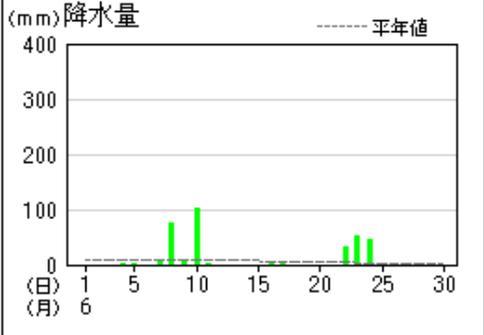
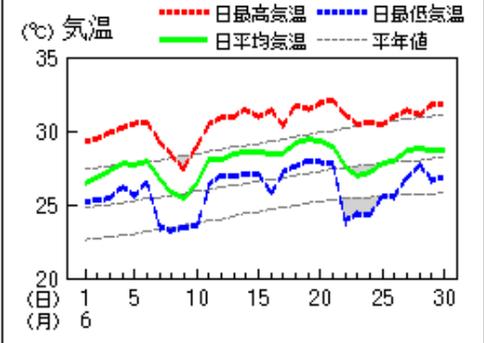
名護



久米島

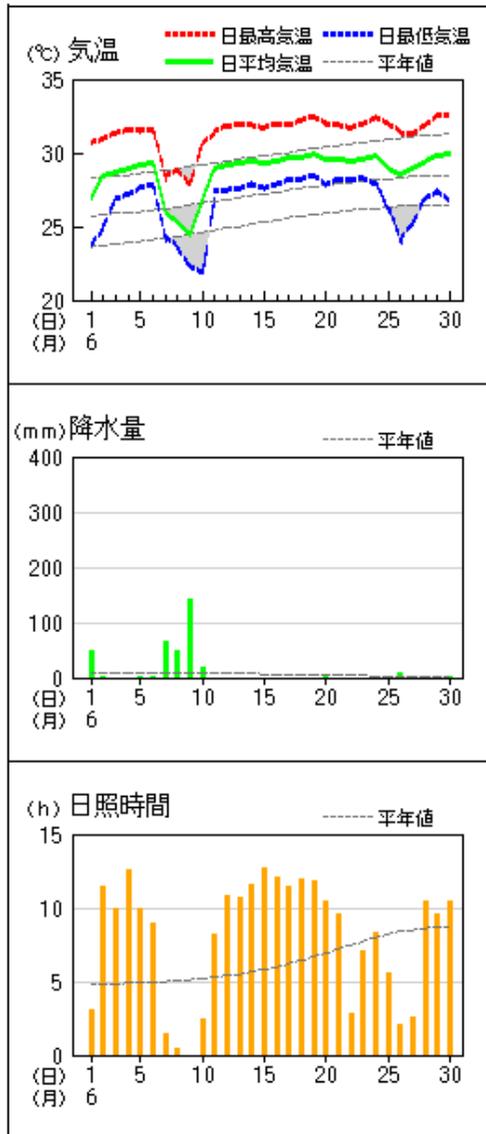


南大東 (南大東島)

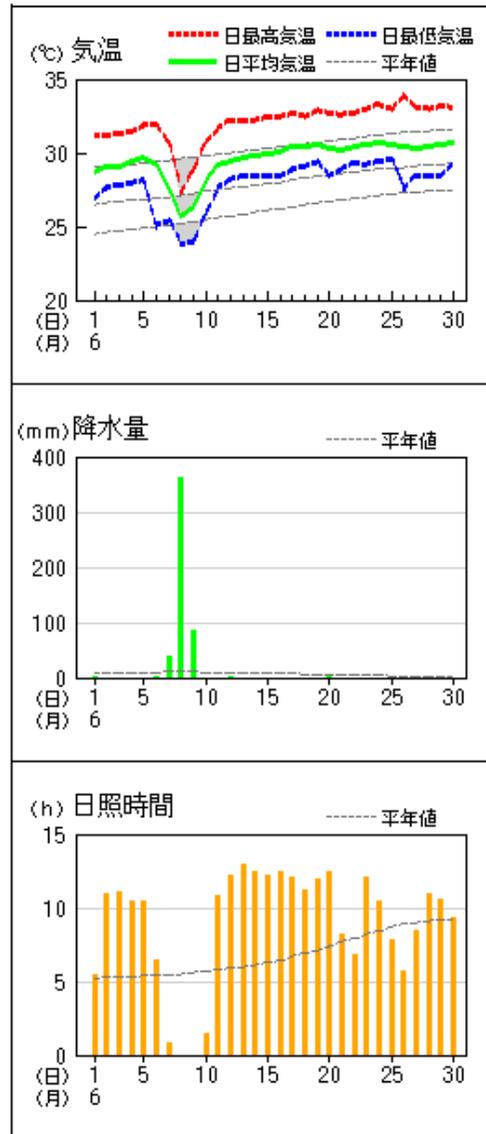


地上気象 気象経過図：2020年06月01日-2020年06月30日

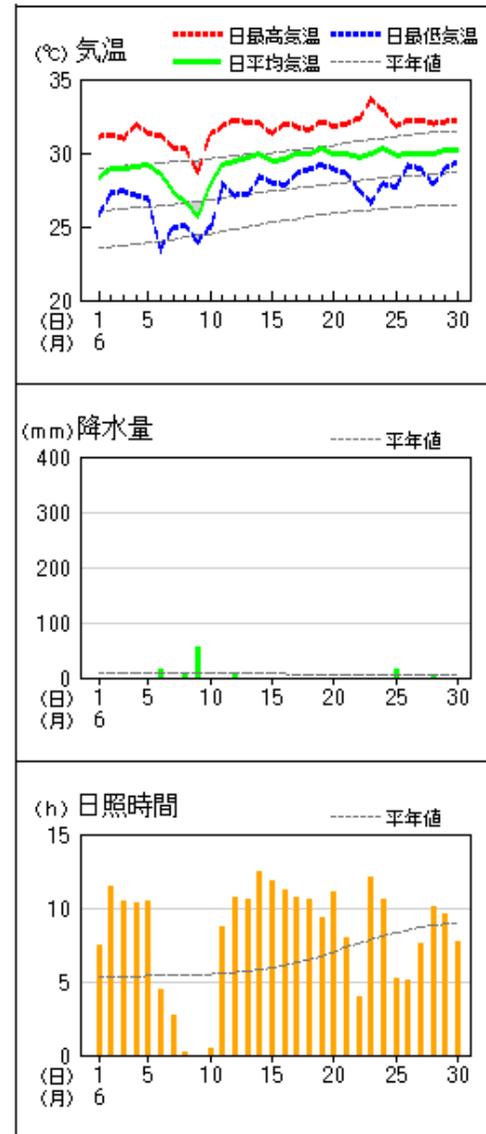
宮古島



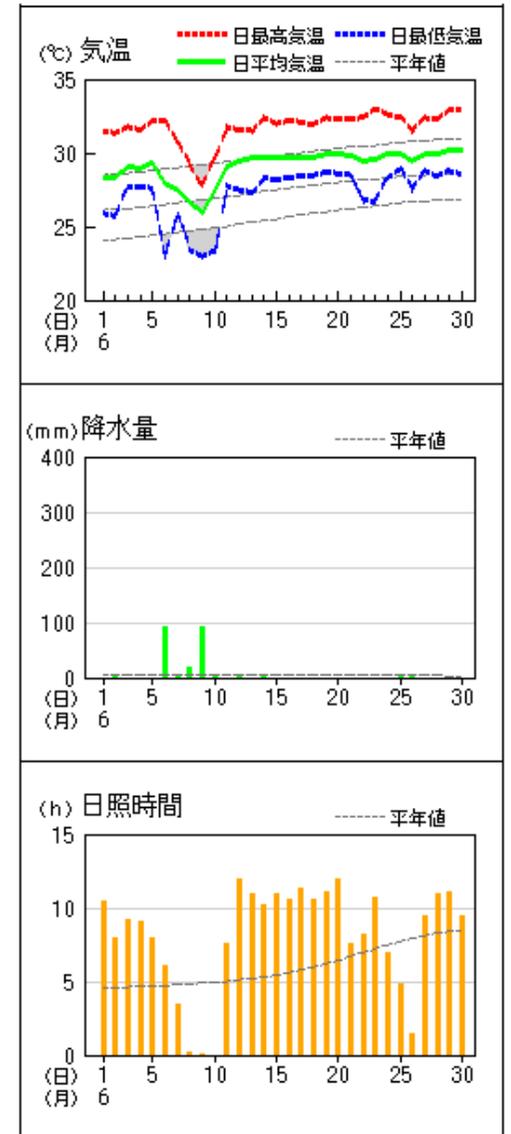
石垣島



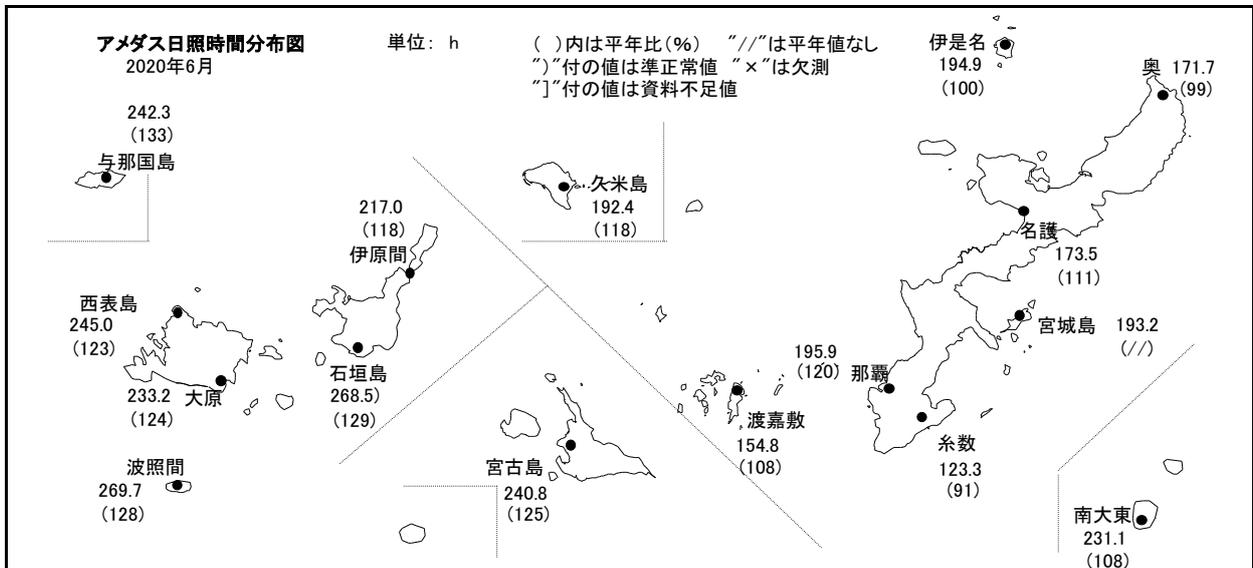
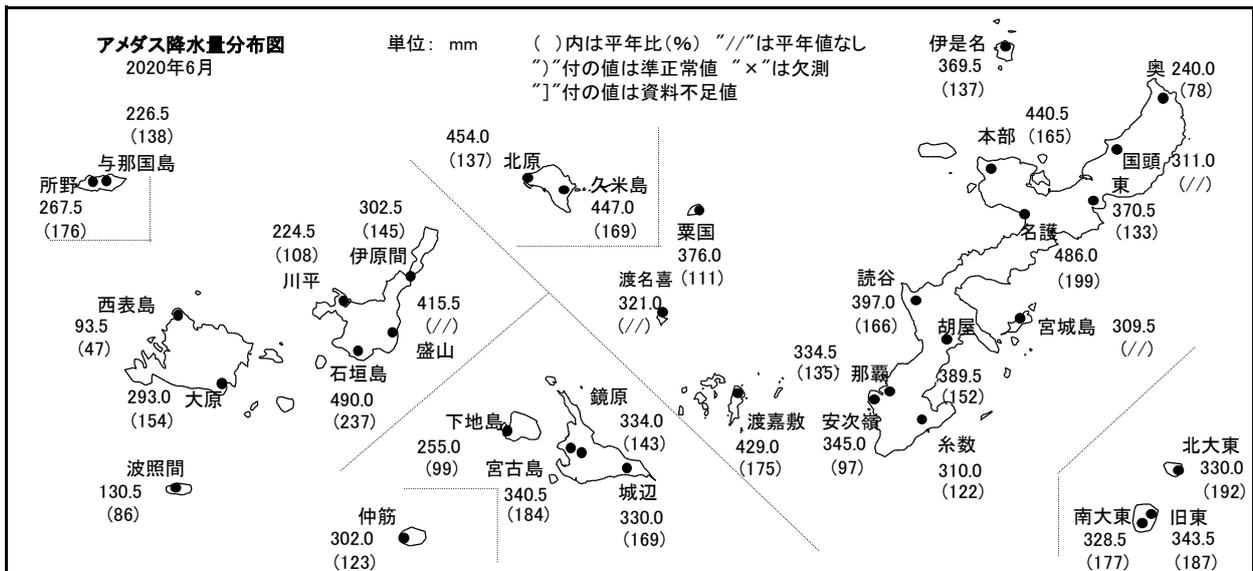
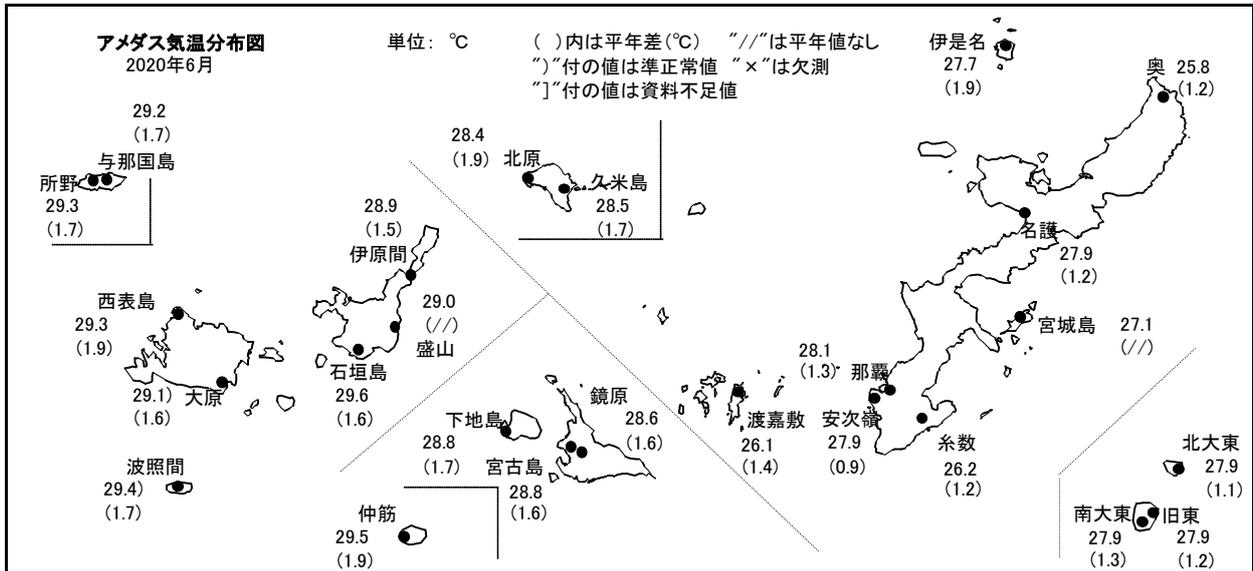
西表島



与那国島



# アメダス(月平均気温・月降水量・月間日照時間)分布図



・ 統計期間が短いため、平年値がない地点があります。

極値・順位値更新表（月）

地上気象観測所

2020年6月

地点名	要素	更新した値	観測日（月）	順位	極値（観測日・月）	
石垣島	日最大10分間降水量（mm）	28.5	2020年6月8日	1	28.0	1921年6月21日
石垣島	日最大1時間降水量（mm）	122.5	2020年6月8日	1	84.7	1921年6月21日
石垣島	日降水量（mm）	362.0	2020年6月8日	1	291.6	1956年6月14日
与那国島	月平均気温の高い方から（℃）	29.2	2020年6月	1	29.1	2015年6月
西表島	月平均気温の高い方から（℃）	29.3	2020年6月	2	29.4	2015年6月
久米島	月平均気温の高い方から（℃）	28.5	2020年6月	3	29.0	2015年6月
石垣島	月平均気温の高い方から（℃）	29.6	2020年6月	3	29.9	2016年6月
石垣島	月最大24時間降水量（mm）	416.0	2020年6月8日	1	296.8	1956年6月14日

注1：日の統計値は1位更新、月の統計値は3位更新まで記載しています。

注2：1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

アメダス観測所

地点名	要素	更新した値	観測日（月）	順位	極値（観測日・月）	
城辺	日降水量（mm）	194.0	2020年6月9日	1	151.0	2008年6月7日
大原	日最大1時間降水量（mm）	97.5	2020年6月8日	1	68	1992年6月10日
北大東	日最大1時間降水量（mm）	64.0	2020年6月10日	1	48.5	2019年6月11日
旧東	日最大1時間降水量（mm）	78.5	2020年6月10日	1	52.0	2019年6月11日
本部	日最大1時間降水量（mm）	77.5	2020年6月22日	1	71	1995年6月30日
波照間	日最高気温の高い方から（℃）	34.7	2020年6月23日	1	34.3*	2016年6月28日
旧東	日最高気温の高い方から（℃）	33.0*	2020年6月30日	1	33.0	2014年6月29日
波照間	日最低気温の高い方から（℃）	28.8*	2020年6月19日	1	28.8*	2016年6月25日
所野	日最大10分間降水量（mm）	22.5	2020年6月6日	1	21.5	2013年6月5日
仲筋	日最大10分間降水量（mm）	15.5	2020年6月8日	1	14.0	2019年6月18日
大原	日最大10分間降水量（mm）	24.5	2020年6月8日	1	19.5	2019年6月5日
渡嘉敷	日最大10分間降水量（mm）	18.5	2020年6月27日	1	17.0*	2019年6月4日
波照間	月平均気温の高い方から（℃）	29.4*	2020年6月	1	29.4*	2016年6月
鏡原	月降水量の多い方から（mm）	334.0	2020年6月	1	309	2006年6月

注1：日及び月の統計値の1位更新を記載していますが、統計期間10年未満の地点は除いています。

注2：1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

注3：\*印は下位と同値（タイ記録）を意味します。

生物季節観測表

2020年6月

観測場所	種 別 (代替種目)	現象	本年発現	平年値	昨年発現	発現 平年差	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日			
(1) 植物								
宮古島	サルスベリ	開花	6月8日	6月22日	6月12日	-14	5月20日	7月23日
石垣島	サルスベリ	開花	6月12日	5月31日	6月24日	+12	4月29日	7月18日
那覇	サルスベリ	開花	6月15日	6月20日	5月27日	-5	5月27日	7月19日
南大東島	サルスベリ	開花	6月22日	5月30日	6月28日	+23	4月22日	7月3日
(2) 動物								
那覇	アブラゼミ (リュウキュウアブラゼミ)	初鳴	6月4日	6月8日	5月25日	-4	5月23日	6月28日
那覇	ニイニイゼミ (クロイワニイニイ)	初鳴	6月11日	6月3日	5月27日	+8	5月2日	6月25日
石垣島	クマゼミ (リュウキュウクマゼミ)	初鳴	6月14日	6月7日	6月6日	+7	5月1日	6月26日
那覇	クマゼミ	初鳴	6月16日	6月22日	6月16日	-6	6月7日	7月13日

注：平年差の“-”は発現が平年に比べて早く、“+”は発現が平年に比べて遅いことを示します。